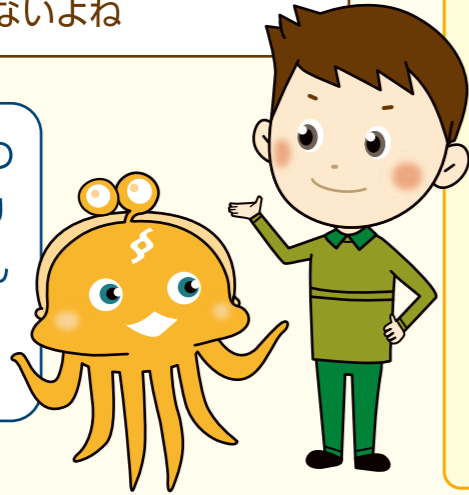


おサイフのためにどんなことをしているの？

おサイフの健全性を保っていくための
取り組みを紹介するよ。

さっぽろのおサイフは今は大丈夫
みたいだけど、この先も気を付け
なきゃいけないよね

健全なおサイフの
ためにこんな取り
組みもしているん
だよ！主なものを
紹介するね



メリハリのある「おサイフ」

- 子育てや経済活性化など、社会の変化に対応するために必要な事業へ積極的に予算を配分します

3ページの、平成30年度予算の
ポイントもチェックしてね！



- 事業を見直して、必要かどうか、効率的にできないかどうかを検討します



仕事の進め方を工夫したり
して、費用を節約するよ！

魅力や活力をつくる 「おサイフ」

- 都心部などの再開発※1を進めます



再開発が進むってことは、まちの
活性化につながるってことだね！

- 市内に観光客や企業を呼び込んで、経済活性化を図ります



人やものがあつまって、
元気なまちになるよ！

※1…再開発:すでにある市街地を再整備すること

※2…中期財政フレーム:平成27年12月に策定した「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」における、プラン期間中の財政収支の見直し

将来を見通せる「おサイフ」

- 中期財政フレーム※2を管理して、これにもとづいた予算編成を行っていきます
- 将来世代に大きな負担を残さないよう、可能な限り市債の発行を抑えます



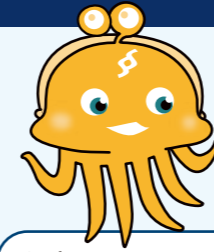
さっきのページで、どうして借金を
するのか教わったね！

将来の見通しを立てる
ことは大切だね！ほかに
こんな取り組みも
しているよ！

次のページへ➡



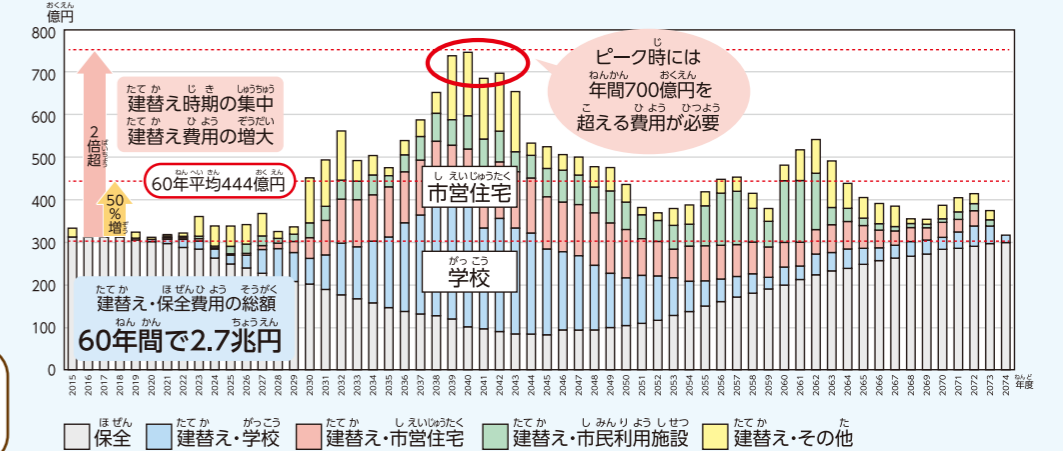
公共施設マネジメントって何？



将来の見通しを立てるために大切な取り組みについて紹介するよ。

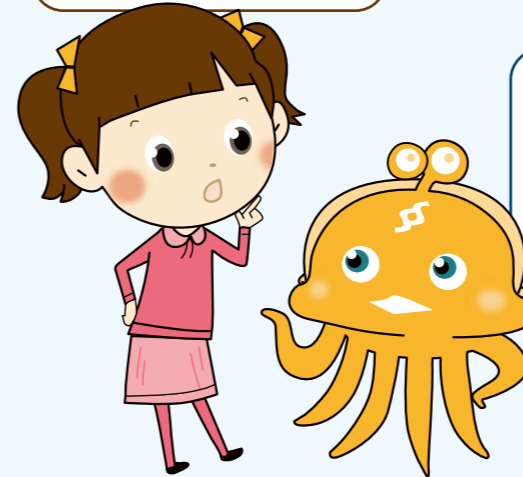
【公共施設の建替え・保全費用試算】

(札幌市まちづくり政策局「札幌市市有建築物の配置基本方針(平成26年度策定)」引用)



札幌市は、まちが大きく
なった1970年代から、
建物や道路、上下水道
などを整備してきたんだ。
それらの施設が今後いっ
せいに更新時期を迎える
んだよ

それじゃこれから建替えの
費用が増えるということ？



そうだよ。今ある施設をこのまますべて新しくしていくと、多い
年には今かかっている毎年の費用の2倍以上の年間700億円を
超える見込みだよ
そのうえ札幌市の人口も、ここ数年のうちに減っていく見込み
なんだ

このままじゃ他の事業ができなくなっちゃうね…。
じゃあ札幌市はどんな取り組みを行っていくの？

札幌市では計画的に取り組んでいます

やりくり上手をめざします！

- 1つの年にまとまったお金がかからないように、建物の建替え時期を分散させて、支出時期のかたよりを少なくします《平準化》
- 建物が壊れて使えなくなる前に、早めに修繕をして長く使えるようにします《長寿命化》
- 施設の寿命を延ばす取り組みをして、使える期間を長くします《延命化》

適切な量を管理します！

- 施設の利用状況を明らかにして、適切な規模を保てるような管理のしかたを考えていきます《総量管理》
- 使いみちなどが異なる複数の施設を、1つの施設にまとめられないか検討していきます《複合化・集約化》

